

パラメダリスト参戦 みんな壁なくラリー

美浜でバドミントン大会



伊藤さん(右)とペアを組んでバドミントンを楽しむ参加者＝美浜町北方の町総合公園体育館で

美浜町冬季町民バドミントン大会(中日新聞社後援)が16日、同町北方の町総合公園体育館であり、障

害者を含む108人が参加した。東京パラリンピックのメダリスト2人も出場し、一般参加者とのラリーを楽しんだ。

40年以上前から続く大会。今回はともに足に障害があり、東京パラの女子ダブルスで金メダルになった山崎悠麻さん(36)＝NTT都市開発＝と、銅メダルの伊藤則子さん(48)＝中日新聞社＝を招いた。

参加者は和気あいあいとした雰囲気の中、シャトルを打ち合った。車いすバドミントンの種目では、障害の有無にかかわらず車いすに乗って勝負する姿もあった。

伊藤さんと対戦した西山芹佳さん(25)は「初めは気を使ってしまったが、思い切り打っても取ってもらえてラリーできた。障害があっても一緒に楽しめると感じた」と話した。

大会運営には日本福祉大(同町)バドミントン部も協力した。(内山陽貴)